

身延ユナイテッド SC と議員との懇談会

下山小学校校庭にて身延ユナイテッドサッカークラブの子どもたちの練習を視察し、高学年と低学年に分かれて子どもたちの意見や要望を聞きました。その後、下山分館に移動して監督からの活動報告を受け、保護者の皆様の意見や要望などを聞きました。



活発な意見が飛び交いました



中学校でもサッカーをしたいですか？



子どもたちの練習の様子

男性 1年生だが、サッカーが楽しいと言っているので、中学校でも続けてサッカーができるよう希望をかなえさせてほしい。

保護者の意見・要望

- ・身延中学校にサッカー部を作ってほしい。
- ・中学校でもサッカーをしたい。

子どもたちの意見・要望

中学校でもサッカーができるように、町でも力を貸してもらえればと思う。

監督 練習の状況を見て頂いた通り、子どもたちは目を輝かせ取り組んでいる。身延町には野球やテニス等があるが、サッカーの団員数40名は県内でも多い方である。4～6年生のカテゴリーでリーグ戦に参加している。7月に行われたチャレンジカップでは初優勝をした。団員は頑張っている。

活動報告と要望

日時 令和6年7月19日（金）
午後7時～午後9時30分
会場 身延地区公民館 下山分館
参加者 計28名
（団体15人、議員11人、事務局2人）

男性 サッカーを続けていて、中学校にサッカー部がないのでクラブチームへ行きたい場合はサポートしたいと思っている。限られた時間とお金などの問題から、町外へ出ていく人も多い。出ていく人は子どもたちの選ぶ道が減っていると言っている。子どもたちの意見を反映してほしい。

女性 サッカー部がないので、子どもが身延中学校と教育委員会に手紙を出して懇談の場が設けられた。子ども自ら現状を変えたいと、動いているのでサッカーが続けられる環境の実現をお願いする。

女性 サッカーに入ったことでメンタル面も学べるし、うまくなりたいと本人も頑張っているの、中学校へ行ってもできればいいと思う。

議会として

教育厚生常任委員会 子どもたちの思いや保護者の意見・要望等を真摯に受け止め、協議し、取り組んでいく。

※意見・要望は抜粋して掲載しています